平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月30日

上場会社名　大和工業株式会社　　上場取引所　東
コード番号　5444　URL　http://www.yamatokogyo.co.jp
代表者　(役職名) 取締役社長　(氏名) 井上 浩行
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役　(氏名) 吉田 隆文　TEL 079-273-1061

四半期報告書提出予定日　平成25年11月14日　配当支払開始予定日　平成25年12月10日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　有

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	96,696	21.2	4,123	85.2	10,299	42.5	5,266	10.2
25年3月期第2四半期	79,802	2.1	2,226	△13.6	7,229	△3.3	4,778	7.7

(注)包括利益　26年3月期第2四半期　30,520百万円　(299.1%)　25年3月期第2四半期　7,646百万円　(117.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	77.24	―
25年3月期第2四半期	70.30	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	285,369	241,459	79.6
25年3月期	256,006	211,949	78.3

(参考) 自己資本　26年3月期第2四半期　227,118百万円　25年3月期　200,403百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	15.00	―	15.00	30.00
26年3月期	―	15.00			
26年3月期(予想)			―	15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	190,000	19.6	6,000	9.6	17,000	25.6	9,000	17.2	131.98

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	69,750,000 株	25年3月期	69,750,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	1,558,709 株	25年3月期	1,558,709 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	68,191,291 株	25年3月期2Q	67,983,641 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
３．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 8
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 9
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 10
(継続企業の前提に関する注記) …… 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) …… 10
(セグメント情報等) …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第２四半期連結累計期間における当社グループの経営環境は、事業を営む所在地国によっては需要の回復を感じられるようになってまいりました。

日本におきましては、建築・土木需要は持ち直しの動きが見受けられますが、造船所からの受注状況は依然として厳しい状況であります。電力料金値上げの影響の他、主原料であるスクラップ価格や燃料価格も上昇しており、本格的な収益の改善にまでは結びついておりません。

連結子会社を有する韓国、タイ国、また持分法適用関連会社を有する米国、サウジアラビア王国におきましては、いずれも2013年１月～６月の業績が当第２四半期連結累計期間に反映されます。

韓国のワイケー・スチールコーポレーションでは建設需要と鉄筋販売価格の低迷に加え、減価償却費負担増の影響も受け一層厳しい業況となっております。一方、タイ国のサイアム・ヤマト・スチールカンパニーリミテッドは堅調な需要に支えられており、その他の各持分法適用関連会社につきましては大きな変化はなく推移いたしました。

以上の結果、当第２四半期連結累計期間の売上高は、前第２四半期連結累計期間と比べ16,894百万円増の96,696百万円となりました。利益につきましては、営業利益は前第２四半期連結累計期間と比べ1,897百万円増の4,123百万円、経常利益は前第２四半期連結累計期間と比べ3,070百万円増の10,299百万円、四半期純利益は前第２四半期連結累計期間と比べ488百万円増の5,266百万円となりました。

当第２四半期連結累計期間における海外子会社、関連会社の財務諸表から連結財務諸表の作成にかかる期中平均の為替レートは次のとおりです。

（海外各社の当第２四半期累計期間は平成25年１月～６月）

95.89円／米ドル、3.21円／バーツ、11.51ウォン／円

また、前第２四半期連結累計期間における期中平均の為替レートは次のとおりです。

（海外各社の前第２四半期累計期間は平成24年１月～６月）

79.77円／米ドル、2.57円／バーツ、14.31ウォン／円

（２）財政状態に関する説明

①財政状態の変動

当第２四半期連結会計期間末における総資産は、為替変動の影響により在外子会社の資産が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ29,362百万円増加の285,369百万円となりました。

負債につきましては、為替変動の影響により在外子会社の負債が増加したものの、借入金の減少等により、前連結会計年度末に比べ147百万円減少の43,909百万円となりました。

また、純資産につきましては、四半期純利益の増加、配当金の支払による減少の他、為替換算調整勘定が21,072百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ29,510百万円増加の241,459百万円となりました。

なお、当第２四半期連結会計期間末における海外子会社、関連会社の財務諸表から連結財務諸表の作成にかかる為替レートは次のとおりです。

(海外各社の当第２四半期会計期間末は平成25年６月末)

98.63円／米ドル、3.17円／バーツ、11.66ウォン／円

また、前連結会計年度末における為替レートは次のとおりです。

(海外各社の前会計年度末は平成24年12月末)

86.58円／米ドル、2.82円／バーツ、12.37ウォン／円

②キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

主に税金等調整前四半期純利益と米国の持分法適用関連会社からの現金分配により、営業活動による資金は8,360百万円増加しました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

主に定期預金の預入による支出により、投資活動による資金は22,314百万円減少しました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

主に配当金の支払、長期借入金の返済による支出により、財務活動による資金は3,153百万円減少しました。

以上に現金及び現金同等物に係る換算差額2,606百万円を加味し、当第２四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比べ14,501百万円減少の10,410百万円となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、先行きの不透明感は残るものの、上期業績を踏まえて第１四半期決算発表時点（平成25年７月30日公表）の予想数値を見直した結果、売上高1,900億円（前回予想据え置き）、営業利益60億円（前回予想比10億円増）、経常利益170億円（前回予想比10億円増）、当期純利益90億円（前回予想比5億円増）といたします。

バーレーン王国所在の持分法適用関連会社スルブカンパニーBSC(ｃ)(以下「SULB社」)につきましては、本年７月末から商業生産を開始しており、生産能力は一定の水準に達しております。今後の課題は、販売数量をいかに拡大していくかであり、製販一体となって取り組んでまいります。また、製造工程では、立ち上がり期における各種課題の対応に取り組んでおり、生産の安定と原価低減に努めております。

なお、SULB社の状況につきましては、本年７月末をもって商業生産を開始いたしましたことから、平成26年１月末頃公表予定の第３四半期決算短信からは「経営成績に関する説明」において記載してまいります。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

一部の子会社を除き、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	60,526	62,250
受取手形及び売掛金	30,146	32,284
有価証券	0	1,000
商品及び製品	13,216	14,519
仕掛品	359	375
原材料及び貯蔵品	16,282	17,158
その他	1,538	2,593
貸倒引当金	△14	△17
流動資産合計	122,055	130,166
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,521	15,111
機械装置及び運搬具（純額）	31,569	32,430
土地	14,462	15,135
建設仮勘定	343	954
その他（純額）	293	303
有形固定資産合計	61,189	63,935
無形固定資産		
のれん	2,337	2,158
その他	354	335
無形固定資産合計	2,691	2,493
投資その他の資産		
投資有価証券	40,977	46,822
出資金	26,817	29,768
長期預金	―	9,863
その他	2,462	2,508
貸倒引当金	△188	△188
投資その他の資産合計	70,068	88,774
固定資産合計	133,950	155,202
資産合計	256,006	285,369

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,343	14,444
短期借入金	2,086	1,775
関係会社短期借入金	―	500
未払法人税等	625	846
賞与引当金	418	679
その他	6,999	7,313
流動負債合計	25,472	25,558
固定負債		
長期借入金	5,640	4,311
繰延税金負債	9,096	10,093
退職給付引当金	2,192	2,341
役員退職慰労引当金	1,370	1,364
その他	284	240
固定負債合計	18,583	18,351
負債合計	44,056	43,909
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,996	7,996
資本剰余金	341	341
利益剰余金	223,913	228,172
自己株式	△588	△588
株主資本合計	231,663	235,921
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,526	3,911
為替換算調整勘定	△33,786	△12,714
その他の包括利益累計額合計	△31,259	△8,803
少数株主持分	11,546	14,341
純資産合計	211,949	241,459
負債純資産合計	256,006	285,369

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
売上高	79,802	96,696
売上原価	72,206	86,065
売上総利益	7,596	10,631
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	2,435	3,120
給料及び手当	605	701
賞与引当金繰入額	155	199
退職給付引当金繰入額	52	47
役員退職慰労引当金繰入額	87	91
その他	2,032	2,345
販売費及び一般管理費合計	5,369	6,507
営業利益	2,226	4,123
営業外収益		
受取利息	273	239
受取配当金	118	128
持分法による投資利益	4,955	5,621
その他	433	600
営業外収益合計	5,781	6,589
営業外費用		
支払利息	359	289
デリバティブ評価損	41	85
設備休止費用	128	－
その他	249	38
営業外費用合計	778	413
経常利益	7,229	10,299
特別利益		
固定資産売却益	24	2
投資有価証券売却益	340	－
特別利益合計	364	2
特別損失		
固定資産売却損	3	0
固定資産除却損	14	0
投資有価証券評価損	240	－
特別損失合計	257	0
税金等調整前四半期純利益	7,335	10,301
法人税、住民税及び事業税	2,152	3,247
法人税等調整額	△256	405
法人税等合計	1,895	3,653
少数株主損益調整前四半期純利益	5,439	6,648
少数株主利益	660	1,381
四半期純利益	4,778	5,266

(四半期連結包括利益計算書)
(第２四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第２四半期連結累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日)	当第２四半期連結累計期間 (自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,439	6,648
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△535	1,386
為替換算調整勘定	2,742	22,485
その他の包括利益合計	2,206	23,871
四半期包括利益	7,646	30,520
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,819	27,723
少数株主に係る四半期包括利益	826	2,796

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,335	10,301
減価償却費	2,357	3,476
受取利息及び受取配当金	△392	△367
支払利息	359	289
持分法による投資損益（△は益）	△4,955	△5,621
売上債権の増減額（△は増加）	866	△707
たな卸資産の増減額（△は増加）	1,373	109
仕入債務の増減額（△は減少）	△845	△1,741
その他	△566	△390
小計	5,532	5,348
利息及び配当金の受取額	5,312	6,910
利息の支払額	△377	△311
法人税等の支払額	△2,437	△3,587
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,029	8,360
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△37,186	△24,823
定期預金の払戻による収入	7,653	2,986
有形固定資産の取得による支出	△3,683	△1,009
投資有価証券の売却による収入	411	－
投資有価証券の償還による収入	－	500
その他	322	32
投資活動によるキャッシュ・フロー	△32,482	△22,314
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△1,343	500
長期借入金の返済による支出	△893	△2,632
自己株式の取得による支出	△0	－
自己株式の売却による収入	680	－
配当金の支払額	△1,000	△1,007
少数株主への配当金の支払額	△1	△1
その他	△8	△12
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,566	△3,153
現金及び現金同等物に係る換算差額	986	2,606
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△26,033	△14,501
現金及び現金同等物の期首残高	47,887	24,911
現金及び現金同等物の四半期末残高	21,854	10,410

（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	鉄鋼事業（日本）	鉄鋼事業（韓国）	鉄鋼事業（タイ国）	軌道用品事業	計				
売上高									
(1) 外部顧客への売上高	18,054	25,966	32,740	2,900	79,663	138	79,802	―	79,802
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	231	―	―	―	231	―	231	△231	―
計	18,286	25,966	32,740	2,900	79,895	138	80,034	△231	79,802
セグメント利益	206	476	1,727	398	2,809	10	2,820	△593	2,226

（注）１　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送、医療廃棄物処理、不動産事業等を含んでおります。

２　セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△593百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年９月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	鉄鋼事業（日本）	鉄鋼事業（韓国）	鉄鋼事業（タイ国）	軌道用品事業	計				
売上高									
(1) 外部顧客への売上高	24,513	29,062	39,893	3,096	96,565	131	96,696	―	96,696
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	256	―	―	―	256	―	256	△256	―
計	24,769	29,062	39,893	3,096	96,821	131	96,952	△256	96,696
セグメント利益又はセグメント損失（△）	1,349	△1,562	4,548	490	4,825	6	4,832	△709	4,123

（注）１　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送、医療廃棄物処理、不動産事業等を含んでおります。

２　セグメント利益又はセグメント損失（△）の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△709百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３　セグメント利益又はセグメント損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。